

高蔵寺
リ・ニュータウン
計画
2021-2030

高蔵寺ニュータウンの未来を創造するプラン

令和3年3月
春日井市

ごあいさつ

中部圏の人口集中による住宅供給の必要性に対応するため、高度経済成長期に整備された高蔵寺ニュータウンは、まちびらきから50年以上が経過いたしました。

これまでの間、活発な市民活動や地区での様々な取組が展開されており、住民の皆様にとってまさに「真のふるさと」になっていると感じております。

日本全体が人口減少社会を迎え、少子高齢化や空き家問題、福祉・医療の充実への対応が求められている中、高蔵寺ニュータウンにおいても、市内の他地区に先行してまちの課題が顕在化しています。

将来にわたり、高蔵寺ニュータウンが「持続可能なまち」であり続けるためには、今再び、まちの方向性をしっかりと見定め、皆様とともにまちづくりを進めていく必要があります。

本市では、若い世代が移り住み、高齢者がいきいきと元気に暮らす魅力あるまちを目指して、高蔵寺ニュータウンの10年、20年先を見据えた夢のあるまちづくりの指針として2016年（平成28年）3月に高蔵寺リ・ニュータウン計画を策定しました。当計画に基づき、旧小学校施設をリノベーションした多世代交流拠点施設「グループふじとう（高蔵寺まなびと交流センター）」の整備を始め、市民の皆様や国、県、UR都市機構などの関係機関と連携しながら、様々なプロジェクトや施策を進めてまいりました。

計画策定から5年が経過し、計画に基づき実施した取組の効果が現れる一方、時代の潮流の中、新たな課題に対応したまちづくりを一層推進していくため、これからの10年を見据えた計画に改定いたしました。

今後も、引き続きリ・ニュータウンの基本理念である「ほっとできるふるさとでありながら、新たな価値を提供し続ける“まち”であり続けること」を目指し、市民の皆様や関係機関と連携しながら、取組を着実に実施していきたいと考えておりますので、皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、計画の改定にあたり御協力をいただきました高蔵寺リ・ニュータウン推進会議委員の皆様を始め、アンケート調査やパブリックコメントなどで御参加いただきました市民の皆様や関係各位に心から感謝を申し上げます。

2021年（令和3年）3月



春日井市長 伊藤 太

目 次

	ページ
はじめに	1
第1章 高蔵寺ニュータウンの概要とこれまでの取り組み	2
1 高蔵寺ニュータウンの概要	2
2 高蔵寺ニュータウン計画と開発以降の歴史	4
3 高蔵寺リ・ニュータウン計画成立までの経緯	5
4 高蔵寺リ・ニュータウン計画に基づく取組と評価	8
第2章 現状と課題	19
1 高蔵寺ニュータウンの特性と周辺との関係	19
2 人口・世帯の動向	23
3 住宅・土地の状況	26
4 交通の状況	29
5 生活利便サービスの状況	31
6 地域の雇用・産業の状況	33
7 公共公益サービスの状況	34
8 社会基盤施設の状況	36
9 自治組織・市民団体の状況	37
10 防災・防犯の状況	38
11 住民の意識	39
第3章 高蔵寺リ・ニュータウン計画	40
1 基本理念と目標	40
2 施策の構成	44
3 先導的な主要プロジェクト	45
4 課題に応じた主要な施策	53
5 新たな課題への対応	59
6 計画の推進と見直し	60
別添	
高蔵寺リ・ニュータウン計画概念図	62
高蔵寺リ・ニュータウン計画工程表	63

参考資料

1	検討の体制と経緯	64
2	計画改定の体制	74
3	一部改定（2019年（平成31年）3月）	76
4	改定（2021年（令和3年）3月）	78
5	課題に対するプロジェクト及び主要な施策の関連表	80